



個別検査

# 脳ドック



## 脳疾患およびそのリスクを 早期に発見するための検査

無症候性脳梗塞や脳動脈瘤などの脳疾患のチェックや心臓病のチェック、さらに高血圧や糖尿病などの脳卒中・心臓病の危険因子のチェックをします。

### この検査でわかる主な病気

- **脳出血、脳腫瘍、脳梗塞**  
自覚症状のない小さな病変もあります
- **脳血管異常**  
もやもや病や脳血管奇形などがあります
- **未破裂動脈瘤(血管壁のこぶ)**  
成長するとも膜下出血を引き起こします
- **動脈硬化、心房細動などの不整脈**  
脳卒中の危険因子となります



- 【プラン内容】 ● 脳MRI/MRA検査 ● 頸動脈超音波検査 ● 心電図 ● 問診 ● 診察 ● 身体測定 ● 眼底眼圧 ● 尿検査 ● 血液検査 ● 認知機能スクリーニング検査(50歳以上)

脳MRI/MRA検査	頸動脈超音波検査	心電図
脳全体の異常を見つけるMRI、脳血管の異常を見つけるMRA。放射線被ばくや造影剤注射がなく体に負担の少ない検査です。	脳梗塞の原因となる動脈硬化を調べます。	脳梗塞の原因となる不整脈など心臓の動きや心疾患を調べます。

**こんな方にお勧めします** 特に症状がなくても、下記の危険因子がある方は定期的な脳ドックをお勧めします。

- 40歳以上の方
- ご家族に脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など脳の病気の既往がある方
- 高血圧・糖尿病・高脂血症・不整脈・心臓病などの病気のある方
- 喫煙・アルコール多飲などの生活習慣のある方
- 頭痛・めまい・手足のしびれ・耳鳴り・視力障害・物忘れなどのある方

### POINT

日本脳ドック学会のガイドラインに準じたプランをご用意しております。

医師による結果説明を実施しています。(別日に希望者のみ)

### 症例画像



#### 無症候性脳梗塞

麻痺や言語障害などの症状がない、いわゆる隠れ脳梗塞です。



#### 脳動脈瘤

脳血管の一部が風船状に膨らんだ血管のこぶです。

### 寝たきりの原因の多くは脳の疾患に関係します

厚生労働省の調べによると、「要介護5」の原因で最も多いのは「脳血管疾患(脳卒中)」で、全体の約1/4を占めています。生涯健康で元気に暮らすには、脳卒中を未然に防ぐことも大切といえるでしょう。脳卒中を予防するために重要なのが「高血圧」「高脂血症」「高血糖」の治療です。これらを放置しておくと、発症のリスクは高くなります。なかでも高血圧の人は、正常値の人と比べ、脳卒中のリスクが2倍にはね上がるといわれます。